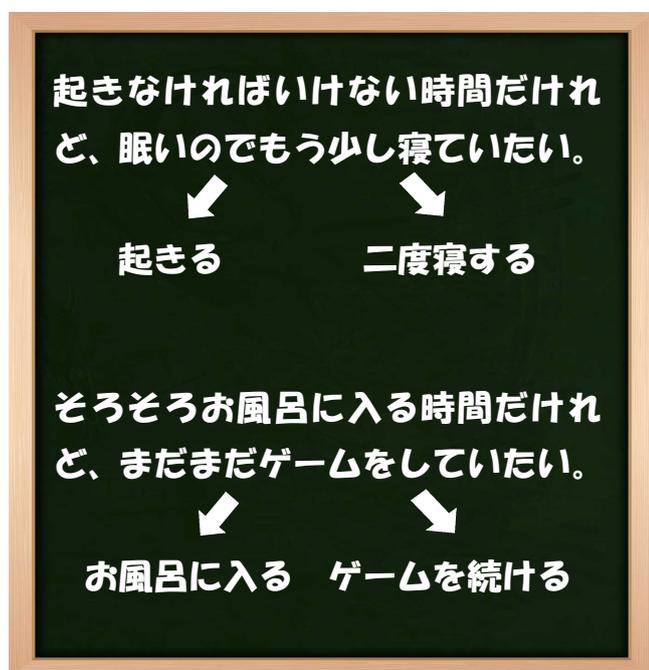


	<h1 style="text-align: center;">進取の気概</h1> <p style="text-align: center;">(校長室だより)</p>	<p style="text-align: center;">有田市立箕島中学校</p> <p style="text-align: center;">自主 友愛 剛健</p>	<p style="text-align: center;">R5-6-22</p> <p style="text-align: center;">No.13</p>
---	--	--	---

私たちは毎日の生活の中で、どの行動をとるかという選択をたくさんしながら生活しています。例えば、朝起きて顔を洗う、朝ご飯を食べる、歯を磨く、服を着替えるなどのようにあまり意識をしなくてしていることもあれば、次のように考えて行動を選択していることもあります。



このような行動の選択は誰にでもありそうなことです。進学する学校を決める、就職先を決めるなどのように、大きなものではありませんが、このような小さな選択の連続が私たちの日常生活を形作っています。

日常生活の質を高めるためには、まず、この小さな選択の一つ一つを正しくできる力が必要です。そ

れからもう一つ必要なのは、その正しい選択を連続してできるということです。このような小さな選択の積み重ねが、やがて大きな選択をするときの力となります。

選択を間違えないための秘訣があるそうです。それは大きい選択、小さい選択にかかわらず、自分の前にある分かれ道をどっちにしようかと判断に迷うときは、「こっちのほうが自分にとってしんどそうだ」、「こっちのほうが自分にとって面倒だ」ということを選択することだそうです。

昨日、期末テストの範囲が発表されました。部活動も休みです。テスト期間中は何を優先すべきか、みなさんなら言われなくても分かっていると思います。しかし、頭では分かっているでもこれがなかなか難しい。生活の中の一つ一つの選択を前にして、正しい選択を積み重ねていけるように、「自らを律する(自分の意思で自分をコントロールする)」ことを意識して生活を送りましょう。

